

はじめに

NetHawk N-300 は、キヤノン レーザショットを LAN で効率良く使用する為のネットワークプリントサーバです。

NetHawk N-300 をプリンタに接続し、ネットワークケーブルで LAN に接続することにより、複数台の Windows/Macintosh から印刷を行うことが可能になります。

保証の責任と範囲

保証の責任と範囲

- ・本プログラムおよびマニュアルの一部、または全部を無断で複製することは、法律により禁止されています。
- ・本プログラムは、個人として使用する他は、著作権上、新潟キヤノテック株式会社に無断で使用することはできません。
- ・本プログラムを正規の使い方以外の方法で使用したり、改変等を行った場合は、その動作について新潟キヤノテック株式会社は一切責任を負いません。
- ・本製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤りおよび記載もれ等お気づきの点がありましたら、新潟キヤノテック株式会社までご連絡ください。
- ・本製品の使用に関して、直接または間接に生じる一切の損害（通常損害、特別損害およびその他一切の損害）について、新潟キヤノテック株式会社は責任を負いません。ご了承ください。

本製品のアフターサービスについて

本製品は、厳密な品質管理および検査の上お届けしたのですが、万一不都合が生じた場合には、以下の保証規定に基づき、サポートさせていただきます。

保証規定

1. 本書の「ご使用上の注意」等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保障期間内(3ヶ月以内)に万一故障した場合、無償にて故障個所の修理をさせていただきます。ユーザーサポートセンターへご連絡の上、宅配便等(着払い)で製品をお送りください。ご連絡なしで送られたものに関してはお受けいたしかねます。
2. 製品の保証、サポートを受けられるお客様は「ユーザー登録カード」を返送し、すでにユーザー登録が完了している方です。また、ユーザー登録をされていても「製品名称」、「製品番号 (Serial No.)」、「購入年月日」等各項目が未記入の場合は、本保証を受けることができません。
3. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
4. 以下のような誤った使用または不適当な扱いにより、不具合が生じた場合、ハードウェアについて¥10,000、ソフトウェアについては¥2,500にて有償交換させていただきます。
 - ・ ユーザー登録されていない場合。
 - ・ ユーザー登録カードの「製品名称」、「製品番号 (Serial No.)」、「購入年月日」、「購入店名」のうち未記入の項目がある場合。
 - ・ お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でない場合。
 - ・ お客様による使用上の誤り、「ご使用上の注意」等の注意書きに従わない使用方法、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、電波障害、電磁障害および風水害、その他天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - ・ 本製品に接続している機器および当社指定以外のケーブルに起因する故障および損傷。
 - ・ 日本国外で使用している場合。

ご返送の際の注意事項

ご返送の際には、正規のラベルが貼られたCD-ROMと共に、具体的な症状とお客様がお使いの機器環境（パソコン本体、ディスクユニット、ディスプレイ、プリンタ、オプション機器のメーカー名・型番）を記入したメモを同封し、輸送中の破損がないように梱包してお送りください。パッケージと共にご返送いただく必要はありません。

サポートについて

弊社サポートは、NetHawk N-300およびWindows用ユーティリティ、Macintosh用プリンタドライバについてのみ行なわせていただきます。

WindowsNT、Windows95/98に関するオペレーティングシステム、プリンタドライバについてや、Macintoshに関するオペレーティングシステムについては、弊社では一切サポートいたしません。ご了承ください。

ご使用の注意

以下の注意事項において、「本製品」とはNetHawk N-300に同梱されているプリントサーバおよびACアダプタのことを指します。

けがに注意してください

本製品はきょうたいの角や金属端子部分等、やむを得ず鋭利な部分があり、けがをする恐れがあります。
本製品のお取り扱いには注意してください。

火災の危険があります

本製品は電気で動作するため、発火する危険性があります。
本製品はコンピュータ、プリンタ、ネットワーク機器等に接続して使用されるため、コンピュータ、プリンタ、ネットワーク機器等に異常があると、本製品にも異常をきたし、本製品が故障、発火する可能性があります。
本製品が異常をきたし、接続されているコンピュータ、プリンタ、ネットワーク機器等にも影響して故障、発火する可能性があります。
安全のために、本「ご使用上の注意」を厳守するようお願いいたします。

設置場所について

テレビやアンテナ、ラジオ、ステレオ等の近くに設置しないでください

本製品を住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。

強い振動、電磁界、腐食性ガスの発生する場所に設置しないでください

部品がはずれたり、破壊されたり、腐食されたりし、故障する危険性があります。

重ねて設置しないでください

本製品は電気で動作しているため発熱します。そのため、他の機器や本製品どうしを重ねて設置すると、熱が逃げにくくなり、接触部分が焦げたり、熱による異常動作を起こしたりする可能性があります。危険です。

発火する恐れがあり、火災の原因となり危険ですので、重ねて設置しないようにしてください。

大きな電力を使用するものやノイズを発生するものの近くに設置しないでください

本製品を複写機やドライヤ等の大きな電力を使用するものや、ノイズを発生するものの近くに設置すると、異常動作したり故障する危険性があります。

不安定な場所に設置しないでください

本製品に接続する接続機器（コンピュータ、プリンタ等）は水平な場所に正しい向きで設置してください。斜面や凹凸のある場所に設置すると製品に異常をきたし、故障や発火の原因となります。

高温、低温、多湿の場所や急激な温度変化のある場所に設置しないでください

本書付録 D「ハードウェア仕様」に明記されている環境条件に適応した場所に設置してください。

急激な温度変化のある場所に設置すると、故障する可能性があります。

直射日光のあたる場所や屋外に設置しないでください

本製品は屋内での使用を前提とした製品であるため、屋外に設置すると、動作保証環境以上の温度になり、故障、発火、変形する危険性があります。

風通しを良くしてください

本製品は電気で動作するため発熱します。そのため、熱を逃がすよう設計されていますが、風通しが悪く熱のたまりやすい場所に設置すると、発火する恐れがあり、火災の原因となり危険ですのでおやめください。

接続について

コネクタを必ず確認してください

本製品には、コンピュータ、プリンタ等と接続するためのコネクタがあります。コネクタのピンが折れていたり曲がっていたりすると、本製品が故障するだけでなく、接続するコンピュータ、プリンタ等も故障させる危険性があります。

接続時には、コネクタを必ず確認してください。異常がある場合はユーザーサポートセンターにご相談ください。

接続機器の注意

本製品に接続する接続機器（コンピュータ、プリンタ等）は正常なものを接続してください。

接続する機器に漏電等の異常があると、本製品に異常をきたし、故障や発火の原因となります。

自作した機器やケーブルを使用すると、製品に異常をきたし、故障や発火の原因となりますので、使用しないでください。

専用の AC アダプタを使用してください

AC アダプタは必ず添付されているもの、または当社規定のものを使用してください。

それ以外のものを使用した場合、故障や誤動作の原因となる可能性があります。

すべての電源を切ってから接続してください

本製品をコンピュータ、プリンタ等の機器に接続する場合は、コンピュータ、プリンタ等の機器の電源を切った状態で接続してください。

各機器の電源が入っている状態で接続すると、本製品や接続する各機器が故障する可能性があります。

コードを引っ張らないでください

電源を接続する際は、プラグの部分を持って行ってください。

コードを引っ張ったり、折り曲げたりすると、故障や火災の原因となり危険です。

使用のしかたについて

必ず AC（交流）をご使用ください

製品に表記されている電源規格に適合した電源を必ず使用してください。

規格外の電源を使用すると、動作しなくなったり、発火して火災の原因となり危険です。

自分で分解しないでください

本製品を自分で分解したり、改造したりすると、感電したり故障の原因となり、発火する可能性があります。

水や異物が入ったり、コネクタのピンが折れた場合等には、自分で分解したり、修理したりせずにユーザーサポートセンターにご相談ください。

衝撃を与えないでください

本製品にたたく、落とす、投げる等の衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

水をかけないでください

本製品に水、ジュース、コーヒー等の液体がかかると漏電や故障の原因となります。

万一、水、ジュース、コーヒー等の液体がかかった場合は、本製品に接続されているコンピュータ、プリンタ等の電源プラグを抜き、ユーザーサポートセンターにご相談ください。

ケーブルをはさまないでください

本製品を家具で踏んだり、扉ではさんだりすると、切断されたり、断線したりして故障する可能性があります。漏電やケーブルが焦げ、発火する恐れがあり、火災の原因となり危険です。

ケーブルを引っ張らないでください

本製品を引っ張ったり、折り曲げたりすると、発火する恐れがあり、火災の原因となり危険です。

濡れた手でさわらないでください

本製品は電気で動作するため、濡れた手でさわると、感電の恐れがあり、危険ですのでおやめください。

可燃性スプレーを使用しないでください

本製品は電気で動作しているため、本製品の近くで可燃性スプレーを使用すると、引火する危険性があります。

マニュアルにしたがって使用してください

マニュアルに記載されている以外のご使用は、故障や誤動作の原因となりますのでおやめください。

日本国外では使用できません

本製品は日本国内用に作られています。

異常に気付いたときや緊急の場合は

針、金属片等の異物が入ったら

すみやかに、本製品と接続されているコンピュータ、プリンタ等の電源プラグを抜き、ユーザーサポートセンターにご相談ください。

針、金属片等の異物が入るとショート等の異常が発生し、故障の原因となります。そのまま使用すると、発火する恐れがあり、火災の原因となり危険です。

ガス漏れに気付いたら

本製品にさわらず、ガスの元栓をしめて換気してください。本製品に接続されているコンピュータ、プリンタ等のスイッチを切ったり、電源プラグを抜いたりすると、火花により爆発する危険があります。

本製品は電気で動作するため、ガスに引火する危険性があります。

煙や変なにおいがしたら

コンピュータ、プリンタ等本製品に接続されている機器の電源を切ってください。その後、ユーザーサポートセンターにご相談ください。

そのまま使用すると、発火する恐れがあり火災の原因となり危険です。

雷が鳴り出したら

すぐに、本製品に接続されているコンピュータ、プリンタ等のスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。本製品に雷が侵入すると、故障し発火する恐れがあり火災の原因となり危険です。

お手入れについて

お手入れを行う場合は、本製品に接続されているコンピュータ、プリンタ等の電源を切ってから行ってください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

シンナー、ベンジン、アルコール、石油、粉石鹼、みがき粉、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックス、熱湯、酸、たわしなどは塗装面やプラスチックを傷めるため使用しないでください。

第1章 ご使用の前に

パッケージ内容の確認

以下のものが NetHawk N-300 に同梱されていることをご確認ください。

- ・ NetHawk N-300 プリントサーバ本体
- ・ AC 電源アダプタ
- ・ インストール CD-ROM (ハイブリッド)
- ・ ユーザーズマニュアル
- ・ Macintosh プリンタドライバインストールマニュアル
- ・ ユーザー登録カード
- ・ お問い合わせ用紙
- ・ シリアルナンバーシール

上記のうち、ひとつでも欠けている場合は、ユーザーサポートセンターにご連絡ください。

ユーザー登録カードご返送のお願い

お問い合わせに対する回答や、バージョンアップなどのアフターサービスは、ユーザー登録カードをお送りいただいた方を対象に行っています。ユーザー登録カードをお送りいただけない場合はサポートできないことがあります。

ユーザー登録カードは記入もれがないようにして、必ずご返送ください。

ソフトウェアの必要条件

Windows 用ユーティリティの動作環境

Windows95/98、WindowsNT4.0

画面解像度：800 × 600 以上を推奨

Macintosh 用プリンタドライバの動作環境

Macintosh プリンタドライバインストールマニュアルをご参照ください。

装置について

NetHawk N-300 は RJ-45 Ethernet インターフェイスを一基備え、プリンタに直接つなぐことができます。

- 本体の上方に、
1. パラレルポート
- 下方に左から、
2. 10BaseT コネクタ
 3. 5V 電源ポート
 4. ステイタス LED
 5. エラー LED

を備えています。

LED

NetHawk N-300 は 2 つの LED を備えています。機能は次のとおりです。

ステイタス	エラー	状態
消灯	消灯	電源がはいっていません
消灯	ゆっくり点滅	ハードウェアのエラー
点滅	消灯	通常の作業状態
すばやく点滅	消灯	データの送受信中
交互に点滅		ファームウェアのアップグレードモード

第2章 概要

NetHawk N-300 の概要

キヤノン レーザショット専用ネットワークプリントサーバ
NetHawk N-300 は、キヤノンレーザショットをネットワークで効率的に共有させて使用する為のネットワークプリントサーバです。

マルチOS対応

NetHawk N-300 は、TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk プロトコルをサポートしています。ゆえに、Windows と Macintosh が混在したネットワーク環境において、効率良くキヤノンレーザショットを共有して使用することができます。

小型軽量・セントロニクス直結型

非常に小型軽量で、プリンタのセントロニクスポートに直接接続しますので、プリンタケーブルは必要なく、設置場所を選ぶ必要もありません。

Macintosh プリンタドライバ添付

EtherTalk に対応した NetHawk N-300 専用の Macintosh プリンタドライバを添付しています。Macintosh から NetHawk N-300 に直接データを転送し印刷を行なうことができます。

LPR 印刷ソフトウェア「NetHawk-LPR98」

Windows95/98 用 LPR 印刷ソフトウェア「NetHawk-LPR98」を添付しています。

Windows95/98 から N-300 に対し、TCP/IP プロトコルによって直接データを送信し、印刷を行なうことができます。

SMTP プリンタポート「NetHawk Mail-Port」

電子メールを送信するように印刷データを遠隔地の N-300 に転送できる「NetHawk Mail-Port」を添付しています (Windows95/98/NT4.0用)。

お使いの PC から電子メールを送信できる環境で、かつ、N-300 が設置されたネットワーク上で電子メールを受信できる環境であれば、インターネットを介し、遠隔地の N-300 が接続されたプリンタに対し印刷を行なうことが可能になります。FAXのように使用することができます。

Windows 専用設定管理ユーティリティ「NHLS-Admin」

Windows95/98、WindowsNT4.0上で動作する設定管理ユーティリティ「NHLS-Admin」を添付しています。ネットワーク上に接続されたすべてのNetHawk N-300を自動検索し、簡単にネットワーク設定の変更やプリントサーバの状態を監視することができます。また、N-300を接続したプリンタの状態を監視することもできます。

Web 画面による設定・管理画面

HTTPをサポートしている為、Web ブラウザで NetHawk N-300 にアクセスし、設定管理を行なうことができます。

また、N-300を接続したプリンタの状態を監視することもできます。

ファームウェアアップグレード機能

NHLS-Admin を使用して NetHawk N-300 のバージョンアップ (ファームウェアのアップグレード) を行なうことができます。新機能が追加された場合など、簡単に NetHawk N-300 をバージョンアップすることができます。

第3章 基本的な設置

プリンタ / ネットワークへの接続

1. プリンタと NetHawk N-300 本体の接続

プリンタの電源をオフにし、NetHawk N-300本体をプリンタの平行ポートに直接つなぎます。

注意：プリンタとLANをつなぐ前に、NetHawk N-300の電源がオフになっていることを確認してください。

2. ネットワークケーブルの接続

NetHawk N-300本体をツイストペアケーブルを使用してHUBと接続します。

3. ACアダプタケーブルの接続

ACアダプタをNetHawk N-300本体に接続します。

NetHawk N-300本体の上にあるステータスとエラーのLEDの点灯を確認してください。エラーLEDが消え、ステータスLEDが点灯していれば、印刷の準備ができています。

警告：ACアダプタはNetHawk N-300に付属のもののみをお使いください。

4. プリンタの電源をオンにします。

セットアップの概要

Windows95/98

NetHawk N-300 を Windows95/98 でご使用になる場合は、NetHawk N-300 本体の設定と Windows95/98 のネットワーク設定で TCP/IP ソフトウェアをインストールする必要があります。

本体の設定は付属のユーティリティ「NHLS-Admin」をインストールして行います。

Windows95/98 に TCP/IP ソフトウェアのインストールをしていない場合は、Windows95/98 のヘルプ等を参照して正しく設定してください。

印刷は付属の「NetHawk-LPR98 for Windows95/98」を使用します。

「第4章 Windows95/98 での設定と印刷」をお読みください。

WindowsNT 4.0

NetHawk N-300 を WindowsNT でご使用になる場合は、NetHawk N-300 本体の設定と、WindowsNT4.0 のネットワーク設定で TCP/IP ソフトウェアをインストールする必要があります。

本体の設定は付属のユーティリティ「NHLS-Admin」をインストールして行います。

WindowsNT4.0 に TCP/IP ソフトウェアのインストールをしていない場合は、WindowsNT のヘルプ等を参照して正しく設定してください。

「第5章 WindowsNT4.0 での設定と印刷」をお読みください。

Macintosh

NetHawk N-300 を Macintosh でご使用になる場合は、EtherTalk で直接 NetHawk N-300 に印刷データを送信します。

プリンタドライバのインストールや設定方法については別紙「Macintosh プリンタドライバインストールマニュアル」をご参照ください。

また、Web ブラウザからプリンタのモニタリングや NetHawk N-300 本体の設定・管理を行うこともできます。

「第 6 章 Macintosh での設定と印刷」をお読みください。

Webをベースとした管理とモニタリング

NetHawk N-300 は HTTP プロトコルに対応しており、インターネットブラウザを使用できるのであれば、どのプラットフォームでも HTTP を使用して NetHawk N-300 の管理やプリンタのステータスをモニタリングすることができます。

Macintosh の場合、別途 TCP/IP の設定が必要となります。

「第 7 章 Web ブラウザによる管理とモニタリング」をお読みください。

第4章 Windows95/98 での設定と印刷

概要

NetHawk N-300 を Windows95/98 で使用するには、次の設定が必要です。

ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300 の設定を行うために IP アドレス設定ツール、NHLS-Admin をインストールします。

また、Windows95/98 から TCP/IP プロトコルで印刷するための LPR クライアントソフト NetHawk-LPR98 をインストールします。

Windows95/98 の設定

Windows95/98 のネットワーク設定で TCP/IP プロトコルの設定をしておく必要があります。TCP/IP プロトコルの設定をしていない場合は、Windows95/98 のヘルプ等を参照して、正しく設定してください。

IP アドレスの設定

Windows95/98 から印刷や NetHawk N-300 の設定・管理を行うために NetHawk N-300 本体に IP アドレスを設定します。

すでに NetHawk N-300 本体に IP アドレスが設定されていればこの設定は必要ありません。

プリンタドライバの設定

NetHawk-LPR98 を使用して印刷するための設定を行います。

プリンタドライバはご使用のプリンタ専用のものを使用します。インストール方法についてはプリンタドライバに付属のインストールマニュアルをご参照ください。

ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300 ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300ソフトウェアはNetHawk N-300の設定を行うための設定管理ツール[IPアドレス設定ツール]と[NHLS-Admin]があります。

1. CD-ROM の[N-300]フォルダを開きます。
2. [Setup.exe]をダブルクリックします。
インストール画面が表示されます。
3. [次へ]をクリックします。
インストール先フォルダの選択画面が表示されます。
4. [次へ]をクリックします。
インストール先を変更する場合は[参照] ボタンをクリックし、インストールするフォルダを選択してください。
セットアップタイプの選択画面が表示されます。
5. [次へ]をクリックします。インストールを開始します。
プログラムフォルダ名を変更する場合は「プログラムフォルダ」に名前を入力します。既存のフォルダを使用する場合は「既存のフォルダ」欄から選択します。



6. インストール終了後、システムを再起動します。

NetHawk-LPR98 のインストール

NetHawk-LPR98 は TCP/IP プロトコルを使用して NetHawk N-300 にダイレクト印刷するためのユーティリティソフトです。

1. CD-ROM の [Nh-lpr98] フォルダを開きます。
2. [Setup.exe] をダブルクリックします。
インストール画面が表示されます。
3. [次へ] をクリックします。
製品ライセンス契約書画面が表示されます。ソフトウェア使用許諾契約をよくお読みください。
4. ソフトウェア使用許諾書に同意する場合は [はい] をクリックします。
プログラムファイルのインストールが開始されます。
ソフトウェア使用許諾所に同意できない場合は、[いいえ] をクリックし、NetHawk-LPR98 のインストールを終了してください。
5. プログラムファイルのコピーが終了すると、セットアップの完了画面が表示されます。
再起動方法を選択し、[完了] ボタンをクリックします。

IP アドレスの設定

IPアドレスの設定には付属の「IPアドレス設定ツール」を使用します。

「IPアドレス設定ツール」のインストールについては前述の「NetHawk N-300 ソフトウェアのインストール」をお読みください。

また、IPアドレスの再設定も同じ方法で行うことができます。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] [NetHawk N-300] [IPアドレス設定ツール]を選択します。
2. [Ethernet アドレス]にNetHawk N-300 本体のラベルにある [ServerName]の ”NH ” に続く下 6 桁の英数字を入力します。



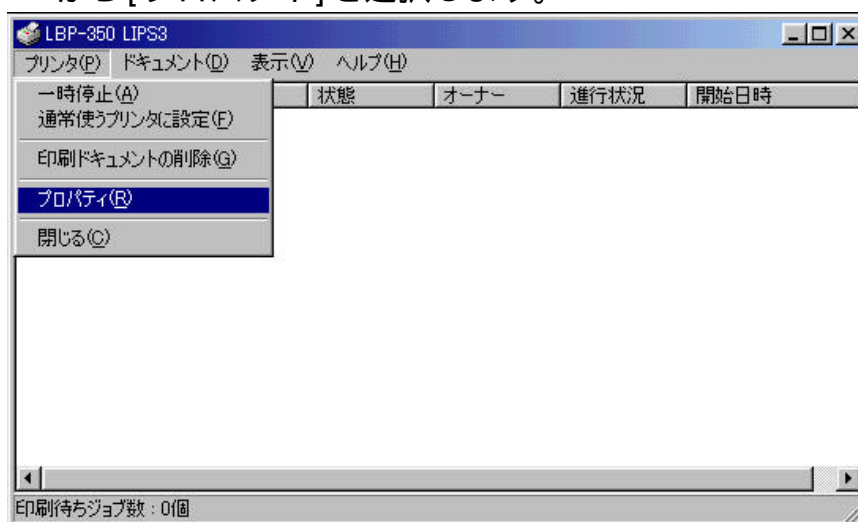
3. NetHawk N-300 本体に設定する IP アドレス、デフォルトゲートウェイアドレス、サブネットマスクを入力します。
4. [設定]ボタンをクリックします。
5. 「Set successfully」とダイアログが表示されれば設定は完了です。
6. [キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じ、NetHawk N-300 の電源を一旦切り、再起動してください。

エラー等で、IPアドレスの設定が正常に終了しない場合は、NetHawk N-300本体の電源を入れなおし、再度上記手順で設定を行ってください。

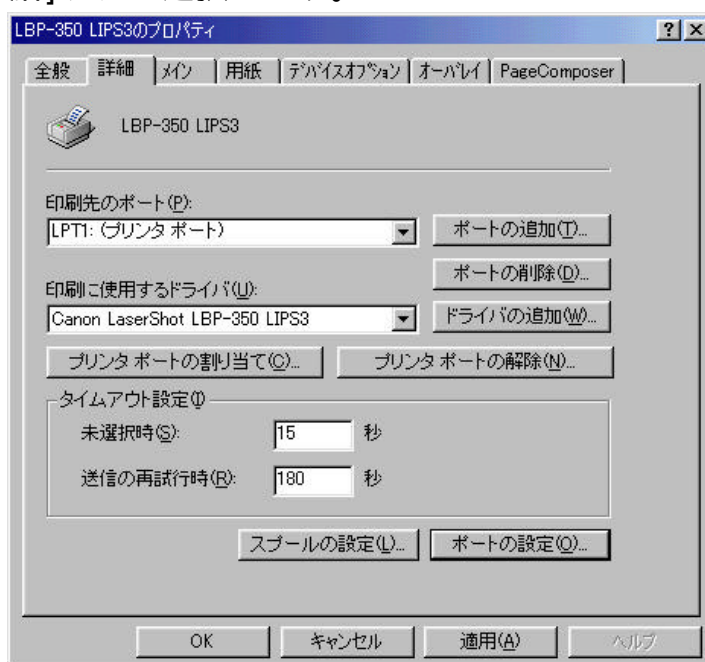
プリンタドライバの設定

NetHawk N-300へ印刷するために、[印刷先のポート]を作成します。
プリンタドライバのインストールはプリンタに付属のインストール
マニュアルをご参照ください。

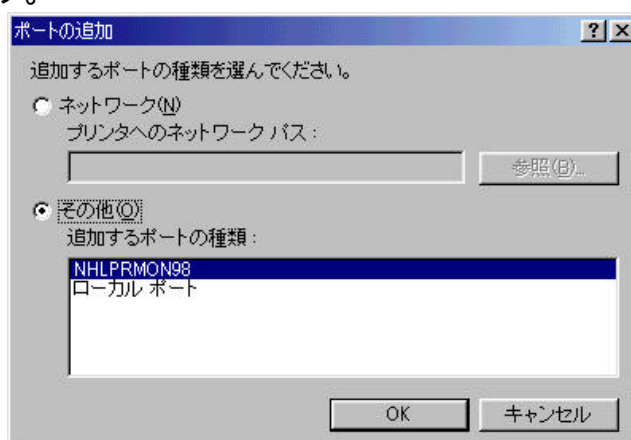
1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定] [プリンタ]を選択し
ます。
2. 使用するプリンタのプリンタドライバを選択し、[ファイル]メ
ニューから[プロパティ]を選択します。



3. [詳細]タブを選択します。

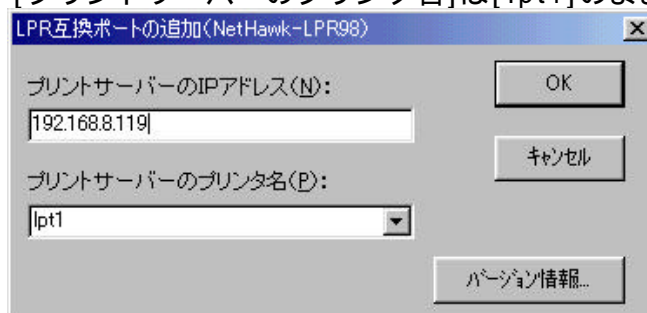


4. [ポートの追加]ボタンをクリックします。
5. [その他]から[NHLPRMON98]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

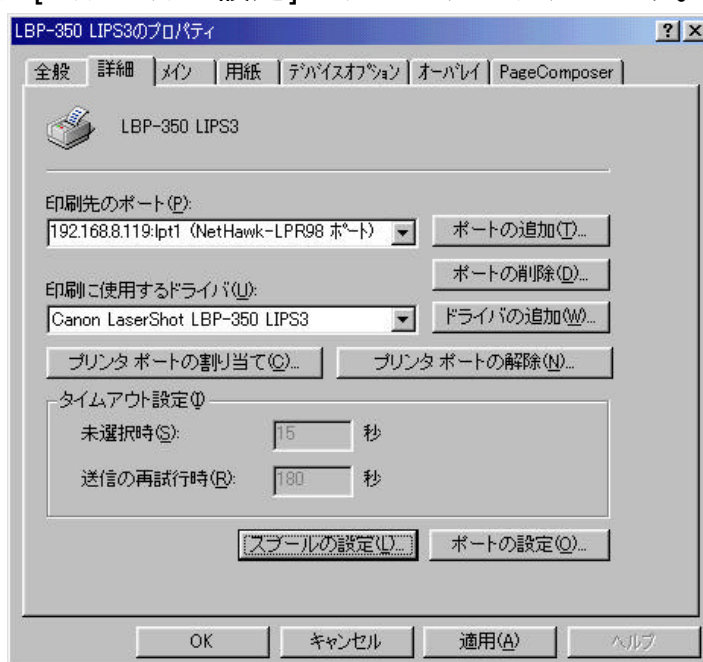


6. NetHawk N-300本体に設定されているIPアドレスを[プリントサーバーのIPアドレス]に入力し、[OK]ボタンをクリックします。

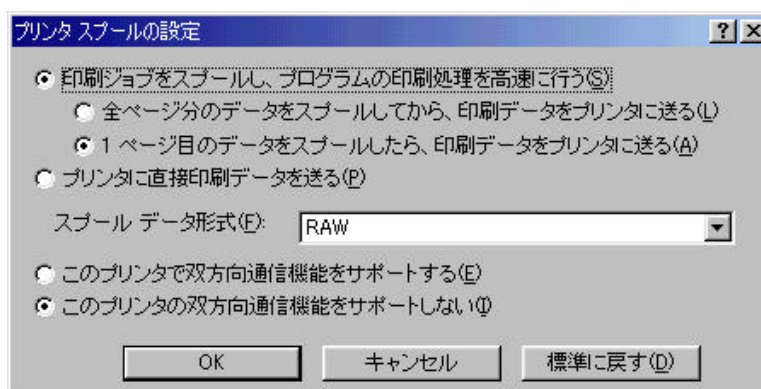
[プリントサーバーのプリンタ名]は[lpt1]のままにしてください。



7. 次に[スプールの設定]ボタンをクリックします。



8. [このプリンタで双方向通信機能をサポートしない]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



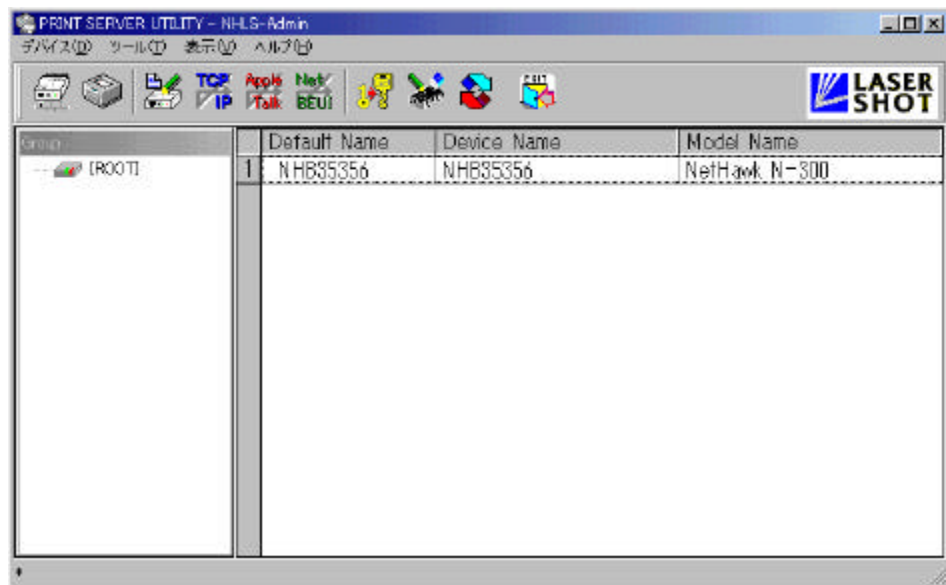
9. [詳細タブ]の[印刷先のポート]が 6 で設定した内容とあっているか確認し、[OK]ボタンをクリックします。

以上で[印刷先のポート]の作成は終了です。
アプリケーションからの印刷が可能です。

管理ユーティリティ「NHLS-Admin」の使用方法

NHLS-Admin は、NetHawk N-300 本体の設定や管理を行うために必要なユーティリティソフトウェアです。

NHLS-Adminを使用することにより、簡単にNetHawk N-300の設定・管理を行うことができ、また、NetHawk N-300やプリンタのステータスのモニタリングや、新バージョンへのファームウェアアップグレード等を行うことができます。



NHLS-Adminの機能

- NetHawk N-300の基本設定
- TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI プロトコルの設定
- IP アドレスの設定、変更
- ファームウェアのアップグレード
- パスワード変更
- NetHawk N-300 とプリンタのステータスをモニタリング

NHLS-Admin より、NetHawk N-300 の設定を行うにはパスワードが必要です。デフォルトのパスワードは "nethawk" です。パスワードを要求された場合、パスワードを入力してください。

NHLS-Admin のインストールについては前述の「NetHawk N-300 ソフトウェアのインストール」をお読みください。

詳細な操作方法は、NHLS-Admin のヘルプをご参照ください。

第5章 WindowsNT4.0での設定と印刷

概要

NetHawk N-300をWindowsNT4.0で使用するには、次の設定が必要です。

ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300本体の設定を行うためにIPアドレス設定ツール、NHLS-Adminをインストールします。
また、印刷するためにMicrosoft TCP/IP印刷をインストールします。

WindowsNT4.0の設定

WindowsNT4.0のネットワーク設定でTCP/IPプロトコルの設定をしておく必要があります。TCP/IPプロトコルの設定をしていない場合は、WindowsNT4.0のヘルプ等を参照して、正しく設定してください。

IPアドレスの設定

WindowsNTから印刷やNetHawk N-300の設定・管理を行うためにNetHawk N-300本体にIPアドレスを設定します。
すでにNetHawk N-300本体にIPアドレスが設定されていればこの設定は必要ありません。

プリンタドライバの設定

NetHawk N-300へ印刷するために印刷先のポートを作成します。プリンタドライバはご使用のプリンタ専用のものを使用します。インストール方法についてはプリンタドライバに付属のインストールマニュアルをご参照ください。

ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300 ソフトウェアのインストール

NetHawk N-300 ソフトウェアは NetHawk N-300 の設定を行うための設定管理ツール[IPアドレス設定ツール]と[NHLS-Admin]があります。

各ソフトウェアのインストールはWindows95/98の場合と同じです。「第4章 Windows95/98での設定と印刷」にある「ソフトウェアのインストール」をお読みください。

Microsoft TCP/IP 印刷のインストールと設定

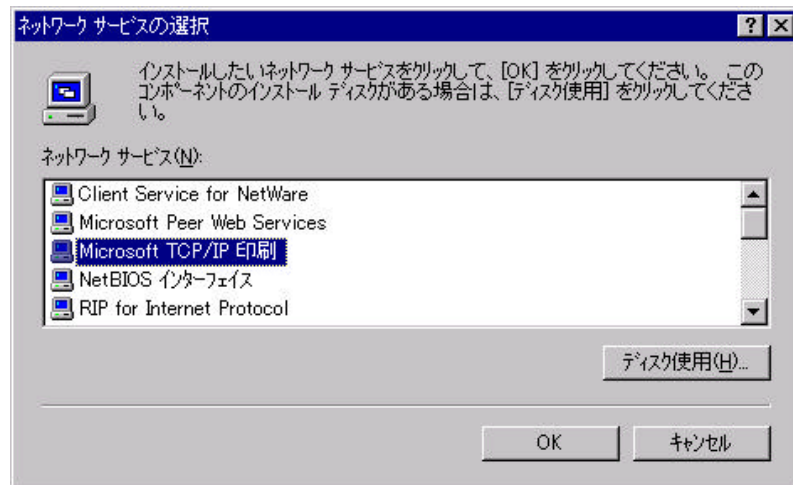
WindowsNT4.0 の lpr を使用し、NetHawk N-300 に印刷を行うために必要な設定を行います。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル][ネットワーク] [サービス]タブを選択します。



2. [追加]ボタンをクリックします。

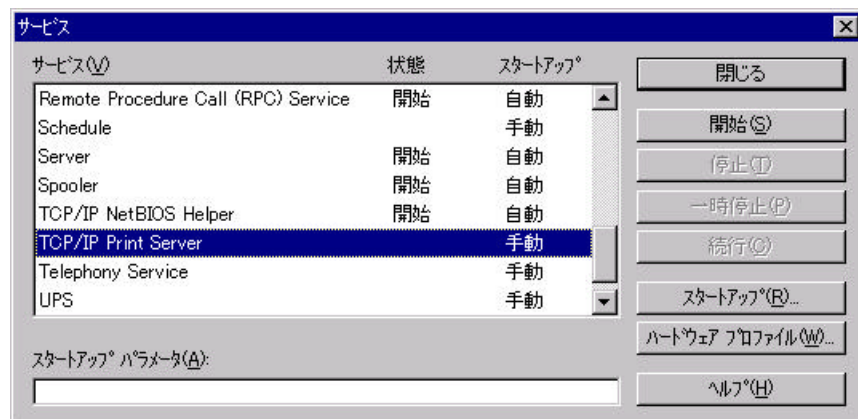
3. 「ネットワークサービスの選択」画面で[Microsoft TCP/IP印刷]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



4. システムを再起動します。
5. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル] [サービス]をダブルクリックします。
6. [TCP/IP Print Server]の[状態]が[開始]になっていることを確認してください。

[開始]になっていない場合

[TCP/IP Print Server]を選択し、[開始]ボタンをクリックしてください。



IP アドレスの設定

IPアドレスの設定には付属の「IPアドレス設定ツール」を使用します。

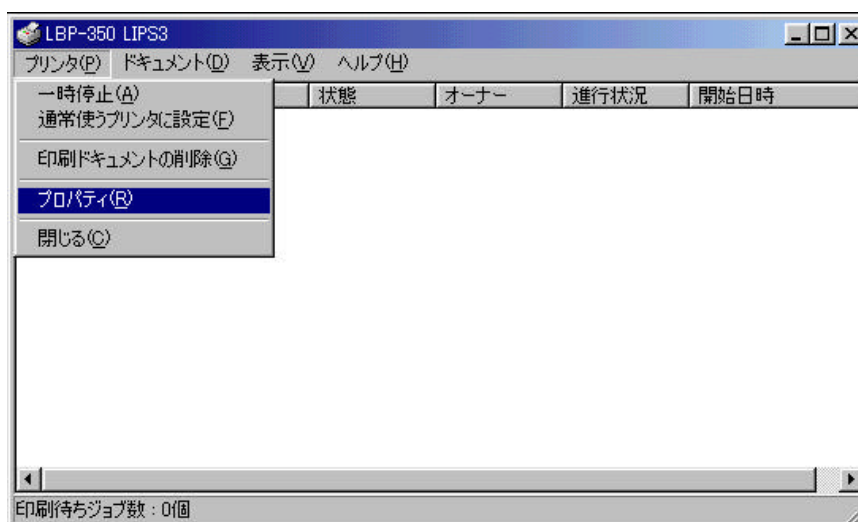
「IPアドレス設定ツール」のインストールおよびIPアドレスの設定方法についてはWindows95/98の場合と同じです。

「第4章 Windows95/98での設定と印刷」にある「ソフトウェアのインストール」および「IPアドレスの設定」をお読みください。

プリンタドライバの設定

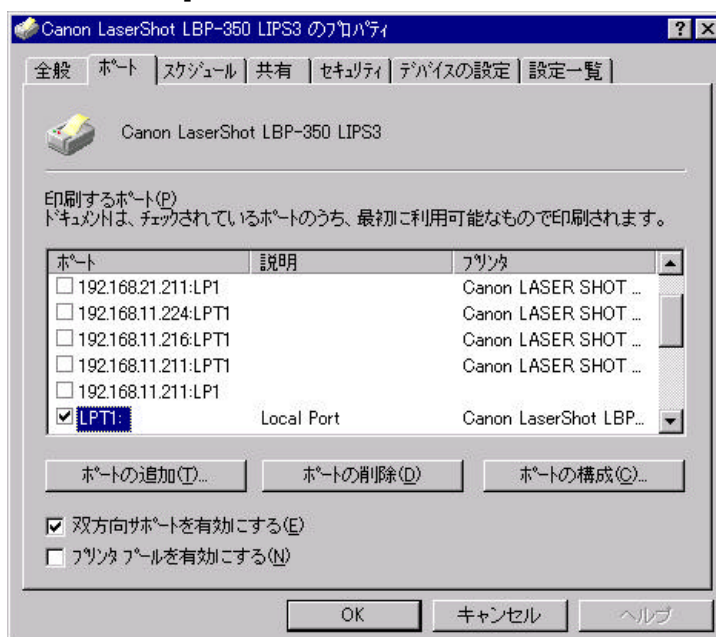
NetHawk N-300へ印刷するために、[印刷先のポート]を作成します。プリンタドライバのインストールはプリンタに付属のインストールマニュアルをご参照ください。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定] [プリンタ]を選択します。
2. 使用するプリンタのプリンタドライバを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]を選択します。



3. [ポート]タブを選択します。

4. [ポートの追加]ボタンをクリックします。



5. [プリンタポート]画面で[LPR Port]を選択し、[新しいポート]ボタンをクリックします。



6. [LPR互換プリンタの追加]画面で、[lpdを提供しているサーバーの名前またはアドレス]に NetHawk N-300 本体に設定されている IP アドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
[プリントサーバーのプリンタ名]は[lpt1]のままにしてください。



7. 次に[ポート]タブにある「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずし、双方向サポートを無効にします。
8. [閉じる]ボタンをクリックします。

以上で[印刷先のポート]の作成、プリンタドライバの設定は終了です。アプリケーションから印刷が可能です。

管理ユーティリティ「NHLS-Admin」の使用方法

NHLS-Adminの使用方法についてはWindows95/98の場合と同じです。「第4章 Windows95/98での設定と印刷」にある「管理ユーティリティ「NHLS-Admin」の使用方法」をお読みください。

第6章 Macintosh での設定と印刷

概要

NetHawk N-300をMacintoshで使用するには、次の設定が必要です。

プリンタドライバのインストール

NetHawk N-300をMacintoshでご使用になる場合は、EtherTalkで直接NetHawk N-300に印刷データを送信します。

プリンタドライバは製品付属のMacintosh用プリンタドライバを使用します。

インストール方法は別紙「Macintosh プリンタドライバインストールマニュアル」をご参照ください。

Macintosh の設定

NetHawk N-300に印刷するためにセレクトタの設定を行います。設定方法は、別紙「Macintosh プリンタドライバインストールマニュアル」をご参照ください。

セレクトタの出力先にはN-300のデバイス名が表示されます。デバイス名は工場出荷時では本体ラベルに記載されたServer Name が設定されています。

印刷はEtherTalkで行いますがWebブラウザを使用してNetHawk N-300の管理やプリンタのモニタリングを行う場合は、TCP/IPの設定が別途必要となります。

NetHawk N-300 本体の設定

Webブラウザを使用してNetHawk N-300の管理やプリンタのモニタリングを行う場合は、NetHawk N-300本体にTCP/IPの設定が必要となります。

すでにNetHawk N-300本体にIPアドレスを設定している場合はこの設定は必要ありません。

第7章 Webブラウザによる管理とモニタリング

概要

NetHawk N-300 は各プラットフォームとのTCP/IP通信が確立したら、標準的なWebブラウザからアクセスできるようになります。

さらに、NetHawk N-300 が提供する拡張HTTPサポートでは、ネットワーク環境におけるNetHawk N-300 本体のあらゆる設定や、プリンタのモニタリングを行うことができます。

Web ページへのアクセス

準備

NetHawk N-300 のホームページにアクセスするには、IPアドレスが設定されている必要があります。詳細についてはご環境にあわせて前述の各章をご参照ください。

また、Macintoshでご使用の場合は、後述の「付録 A」をご参照ください。

設定ページへのアクセス

NetHawk N-300 のホームページへのアクセスは以下の手順で行います。

1. ブラウザを起動します。
2. [ファイル]メニューから[開く]を選択します。
3. NetHawk N-300 本体の IP アドレスを URL として入力します。
4. NetHawk N-300 のホームページがブラウザに表示されます。
5. 使用する機能を選択します。

[Configure Server]、[TCP/IP]、[AppleTalk]、[NetBEUI]の設定を行う場合はユーザ名と管理者パスワードが必要です。

デフォルトの管理者名は "nethawk"、パスワードも "nethawk" です。



各種設定を行う[Configure Server]、[TCP/IP]、[AppleTalk]、[NetBEUI]とステータスのモニタリングを行う[Printer Status]、[Server Status]があります。

[Printer Status]、[Server Status]については、後述の「ステータスのモニタリング」をご参照ください。

Configure Server

一般的なNetHawk N-300の設定を行います。



TCP/IP

TCP/IP プロトコルの設定を行います。

[初期値に戻す] ボタンをクリックすると、NetHawk N-300 の設定をデフォルトに戻すことができます。



AppleTalk

AppleTalk プロトコルの設定を行います。

[初期値に戻す] ボタンをクリックすると、NetHawk N-300 の設定をデフォルトに戻すことができます。



NetBEUI

NetBEUI プロトコルの設定を行います。

[初期値に戻す] ボタンをクリックすると、NetHawk N-300 の設定をデフォルトに戻すことができます。



ステータスのモニタリング

Web ブラウザを使用してプリンタのステータスや、NetHawk N-300 のステータスを参照することができます。

このページへのアクセス方法は前述の「設定ページへのアクセス」をご参照ください。

Printer Status

プリンタのステータス情報を表示します。

一定間隔で更新されます。



Server Status

NetHawk N-300 の現在の設定を確認することができます。



付録

- A Macintosh からの Web ブラウザの使用
- B NetBEUI による印刷
- C 電子メールを利用した印刷
- D 技術仕様

A Macintosh からの Web ブラウザの使用

MacintoshからNetHawk N-300の設定・管理やプリンタのステータスマonitoringを行う場合は、TCP/IPの設定が必要となります。ネットワークプロトコルがAppleTalkのみの環境では、WebブラウザでNetHawk N-300にアクセスすることができません。

ご使用の環境がTCP/IPを使用しているかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

WebブラウザでNetHawk N-300にアクセスするには、NetHawk N-300本体とMacintoshの両方にIPアドレスが設定されている必要があります。

既にお使いのMacintoshにIPアドレスが設定されていて、更にWindows95/98/NT4.0用のユーティリティを使用してNetHawk N-300本体にもIPアドレスが設定されている場合は、「第7章 Webブラウザによる管理とモニタリング」を参照し、ホームページへのアクセスとステータスのモニタリングを行ってください。

ここでは、Macintoshのみをお使いの環境において、既にTCP/IPの設定が行われているネットワーク環境におけるNetHawk N-300へのIPアドレスの設定方法を説明します。

NetHawk N-300 への IP アドレスの設定方法

NetHawk N-300の工場出荷時のIPアドレスは、以下のとおりとなります。

IPアドレス:100.100.100.100

サブネットマスク:0.0.0.0

デフォルトゲートウェイ:0.0.0.0

1. 一台のハブにMacintoshとNetHawk N-300をネットワークケーブルで接続します。

この際、ご使用のLAN環境には接続しないでください。

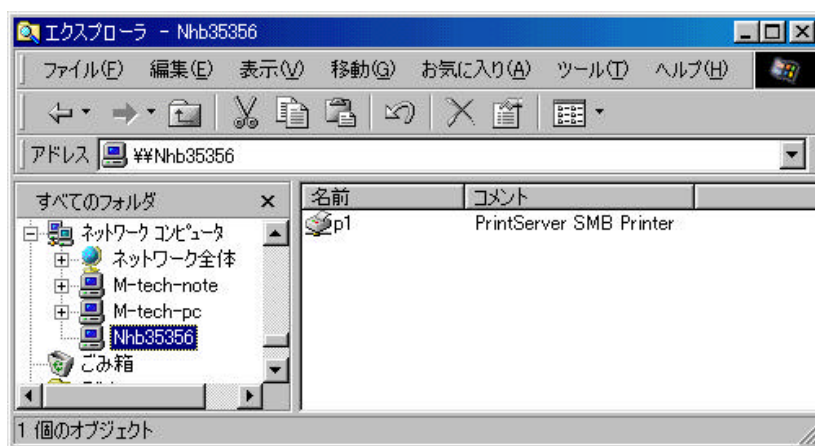
2. Macintosh の IP アドレスを以下のように変更してください。
変更する前に、必ず現在の設定をメモしておいてください。
IP アドレス: 100.100.100.101
サブネットマスク: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ: なし
 3. Web ブラウザを起動し、以下の URL を入力します。
http://100.100.100.100/
NetHawk N-300 のホームページが開きます。
プロキシサーバを使用している場合は、使用しない設定にしてください。
 4. 「第 7 章 Web ブラウザによる管理とモニタリング」を参照して、NetHawk N-300 に IP アドレスの設定を行ってください。
使用する IP アドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
 5. Macintosh の IP アドレスを、変更前の設定に戻してください。
 6. Macintosh と NetHawk N-300 を、ご使用の LAN 環境に接続してください。
- 以上で、Macintosh から NetHawk N-300 への IP アドレス設定が完了します。

B NetBEUI プロトコルを使用した印刷

NetHawk N-300はNetBEUIプロトコルを使用したプリンタ共有による印刷もサポートしております。ゆえにTCP/IPプロトコルをインストールしていないWindows環境からでもネットワーク印刷を行なうことができます。

NetHawk N-300 は、ネットワークに接続されたWindows マシンがファイルやプリンタを共有しているように、ネットワークコンピュータで表示されます。

ネットワークコンピュータ上で表示されない場合もありますが、エクスプローラのツールメニューより、ほかのコンピュータの検索を行なうと確認をすることができます。



プリンタ共有による印刷を行なうには、ネットワークの設定でNetBEUIプロトコルがインストールされ正しく設定されている必要があります。インストールしていない場合は、Windows95/98/NT4.0のヘルプ等を参照して正しく設定してください。

ここでは、Windows95/98をお使いの環境における、NetBEUIプロトコルを使用した共有プリンタへの印刷方法を説明します。

NetHawk N-300 への Windows ワークグループ名の設定

1. 管理ユーティリティ「NHLS-Admin」を起動し、NetBEUI の設定画面を開きます。
2. ワークグループ名を設定します。
詳細な設定方法は、NHLS-Adminのヘルプをご参照ください。

プリンタドライバの設定

NetHawk N-300 へ印刷するために、[印刷先のポート] を作成します。プリンタドライバのインストールは、プリンタに付属のインストールマニュアルをご参照ください。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] [プリンタ] を選択します。
2. 使用するプリンタのプリンタドライバを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] を開き、ダイアログの [詳細] タブを選択します。
3. [ポートの追加] ボタンをクリックします。
4. [ネットワーク] ラジオボタンを選択し、[参照] ボタンをクリックします。
5. 表示されたリストより、NetHawk N-300のデバイス名を選択しプリンタをクリックします。



6. [OK] ボタンを押すと設定は完了します。 5 . の操作でN-300が参照できなかった場合は、[ポートの追加] 画面の [プリンタへのネットワークパス] のフィールドに以下のように入力します。

¥¥(N-300のデバイス名)¥p1

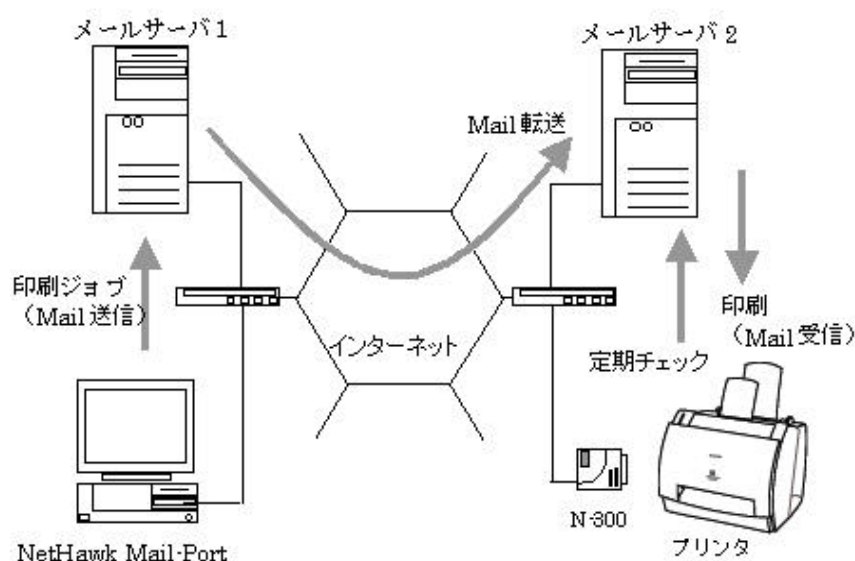
デバイス名はNHLS-AdminおよびWeb設定画面で任意に設定できます。工場出荷時には本体のラベルに記載されたServer Nameが設定されています。

以上で [印刷先のポート] の作成は終了です。
アプリケーションからの印刷が可能です。

C NetHawk Mail-Port を使用した遠隔地の N-300 への印刷

NetHawk N-300は、MailサーバからPOPプロトコルにより印刷データ(LIPSデータ)が添付されたMailを自動的に受信し、印刷を行なう機能を持っています。

また、製品には印刷データをMailに添付して送信する「NetHawk Mail-Port」が付属しています。



ここではWindows95/98をお使いの環境における、インターネットを経由した遠隔地に設置されたN-300とプリンタに対して印刷する方法を説明します。

TCP/IPによる通信環境と、印刷を行なう側のネットワークおよびプリンタ(N-300)のネットワークでE-Mailを使用できる環境が必要です。

また、新たにN-300用のMailアドレスを取得する必要があります。詳しくは、ネットワーク管理者にご相談ください。Windows95/98/NT4.0に対応しています。Macintoshをご使用のお客様はこの機能はご利用できませんので、ご了承ください。

NetHawk N-300 側の設定

1. NetHawk N-300 用のメールアドレスを以下とします。
例) NetHawk N-300のMailアドレス: n300@company1.co.jp
2. NHL-Admin 起動し、TCP/IP 設定画面を開きます。
3. POP サーバ設定の各項目を入力します。
POPサーバのIPアドレス: N-300のMailサーバのIPアドレス
を入力します。
Mail アカウント名
N-300のMailアドレスの、@より前の部分を入力します。
例) N300
パスワード
Mailサーバへログインする為のパスワードを入力します。
その他各項目の詳細は、NHL-Adminのヘルプをご参照ください。
4. [保存] ボタンをクリックし、設定を反映させます。

Windows95/98 側の設定 (NetHawk Mail-Port の設定)

製品に付属の「NetHawk Mail-Port」をインストールし、印刷ポートの作成を行ないます。
プリンタドライバのインストールは、プリンタに付属のインストールマニュアルをご参照ください。

1. CD-ROMの[Mail-Port]フォルダを開き、[Setup.exe]をダブルクリックします。
2. 画面の指示に従いインストールを進めると、Mail-Portの設定画面が開きます。
3. 各項目を入力します。
ポート名
任意の文字列を入力します。
リモートプリンタ情報(N-300側の情報です)

E-Mail アドレス

NetHawk N-300 の Mail アドレスを入力します。

例) n300@company1.co.jp

個人情報 (Windows 側の情報です)

Mail サーバのホスト名 or IP アドレス

Windows から Mail を送信する為の Mail サーバのアドレスを入力します。

E-Mail アドレス

印刷を行なう人自身の Mail アドレスを入力します。

例) username@company2.co.jp

その他各項目の詳細は、設定画面のヘルプをご参照ください。

4. [OK] ボタンを押すとプリンタプロパティの [印刷先のポート] リストに追加されます。

キャンセルをした場合、ここでの設定は反映されません。この場合、プリンタのプロパティの [詳細] タブ [ポートの追加] [その他] のポートより「NHMail-Port」を選択し、印刷先ポートの追加をおこなうことができます。

5. プリンタのプロパティを開き、[詳細] タブを選択します。
6. [印刷先のポート] のドロップダウンリストより、3 . で入力したポート名を選択します。

以上で印刷先のポートの作成は終了です。

アプリケーションから印刷を行なうと、印刷データが Mail に添付され、NetHawk N-300 の Mail アドレス宛てに自動的に送信されます。N-300 は Mail サーバより自動的に Mail を受信し、プリンタへ印刷をおこないます。

D 技術仕様

ハードウェア仕様

項目	仕様	備考
CPU	80186EM (40Mhz)	
FlashROM	512 KB	
System RAM	256 KB	
NVRAM	93C86 (1K WORD)	
Ethernetインターフェース	RJ-45 10Base-T	
プリンタポート	セントロニクスコネクタ (アンフェノール36ピン)	ECP 非対応
LED	GreenLED × 1 YellowLED × 1	Green : データ転送時点滅 Yellow : エラー発生時点滅
電源	Input : AC 100V Output : DC 9V, 500mA	
動作温度	0 ~ 40 ()	
動作湿度	10 ~ 80 (%)	
外形寸法	59.5W × 57D × 20H (mm)	
適合規格	VCCI Class A	

パラレルポートピンの割り当て		
ピン	信号名称	ソース
1	-Strobe	Bi-Di*
2	+Data 1	Bi-Di*
3	+Data 2	Bi-Di*
4	+Data 3	Bi-Di*
5	+Data 4	Bi-Di*
6	+Data 5	Bi-Di*
7	+Data 6	Bi-Di*
8	+Data 7	Bi-Di*
9	+Data 8	Bi-Di*
10	- ACK	P
11	+ Busy	P
12	+ Paper Error	P
13	+ Select	P
14	- Auto Feed	H
15	reserve	
16	Logic GND	
17	Chassis GND	
18	Peripheral Logic High	P
19-30	GND	
31	-Init	H
32	-Fault	P
33-35	reserve	
36	-Select In	H

これらのデータ信号は、すべての周辺装置で使用できるわけではありません。